

平成26年度 1 学期末問題 (第2回)
ほっかいどうチャレンジテスト 社会中3 年 組 番 氏 名

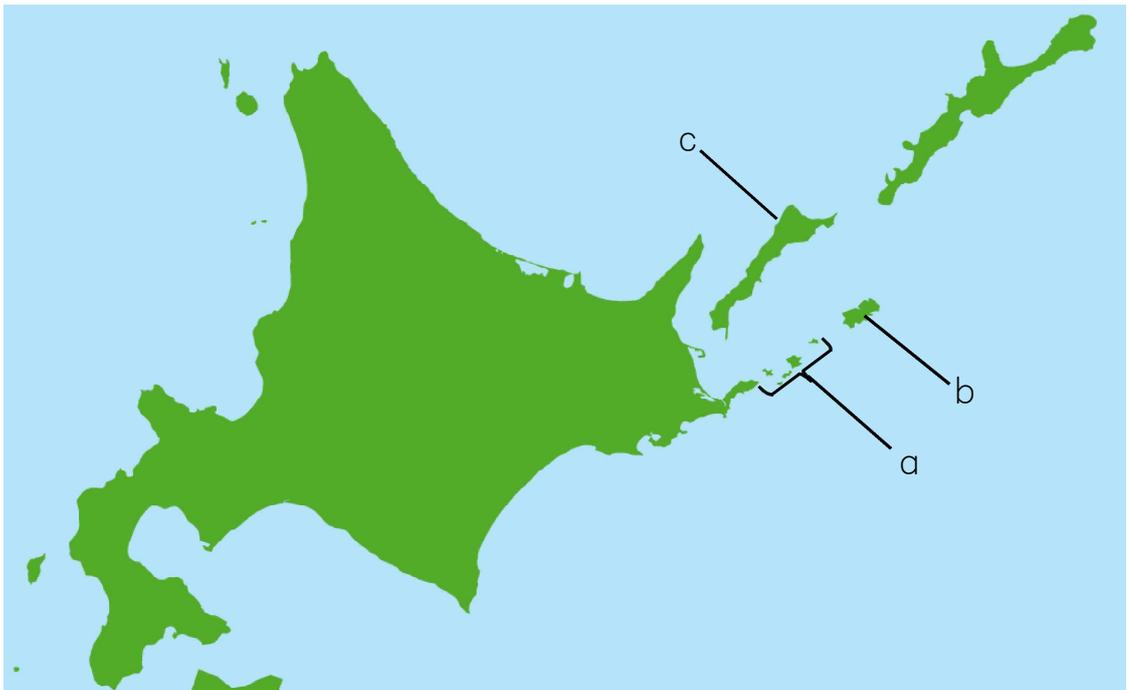
★先生方へ～解答欄の 1 ～10 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 次の文の a～c のそれぞれに当てはまることばを書きなさい。なお、文中の a～c は、略地図の a～c のことです。

我が国は、1956年に日ソ共同宣言に調印して、ソ連との国交を回復した。しかし、日ソ間の領土問題は解決せず、ソ連からロシア連邦に引き継がれ、現在も未解決である。

我が国の政府が、ロシア連邦政府に対して返還を求めている、我が国固有の領土である北方領土は、 群島、 島、 島、択捉島からなっている。

〔略地図〕

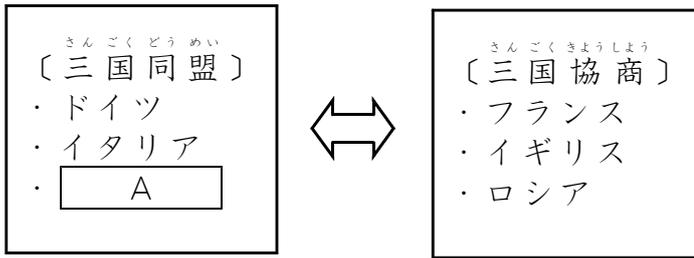


- 1 群島
- 2 島
- 3 島

2

次の問題に答えましょう。なお、下の図と略年表は第一次世界大戦時のヨーロッパの様子を表したものです。

【図】



〔略年表〕

1902年	<small>にちえいどうめい</small>	日英同盟が結ばれる
1904年	<small>にちるせんそう</small>	日露戦争が起こる
1914年		サラエボ事件が起こる
1919年		ベルサイユ条約が結ばれる

(1) 上の図のAに当てはまる国名を書きなさい。

4

(2) 第一次世界大戦において、日本は図中の〔三国同盟〕と〔三国協商〕のどちらの側で参戦したのかについて、正しく説明している文を選び、記号で書きなさい。

- ア 日英同盟によるイギリスとの同盟関係を理由に、三国協商の側で参戦した。
- イ 日露戦争終了直後のため、ロシアとの対立を理由に、三国同盟の側で参戦した。
- ウ サラエボ事件により、日本人の政府関係者に死傷者が出たため、三国同盟の側で参戦した。
- エ ベルサイユ条約において、フランスと同盟関係となったことを理由に、三国協商の側で参戦した。

5

3

次の問題に答えましょう。なお、下のカードは、20世紀前半の出来事をまとめたものです。

カードA

日本の関東軍は、奉天郊外の柳条湖において南満州鉄道の線路を爆破し、それを機に軍事行動を開始した。その後、満州国の建国を宣言した。



カードB

満州を支配下においた日本は、中国北部に進出した。その後、北京郊外の盧溝橋で起こった日中両国の武力衝突をきっかけに、中国との戦争が始まった。

カードC

国際連盟が、総会において満州国の建国を認めず、日本軍の撤兵を求める勧告を採択したことに反発して、日本は国際連盟を脱退した。

カードD

日本軍は、アメリカ海軍の基地があるハワイの真珠湾を攻撃した。これを期に、アメリカとの間の戦争が始まった。

(1) カードAに続くようにカードBからカードDを時期の古い順に並べ替えたとき、正しい順番になるものを選び、記号を書きなさい。

- ア カードC → カードD → カードB
イ カードB → カードC → カードD
ウ カードD → カードC → カードB
エ カードC → カードB → カードD

6

(2) カードDに示された戦争の名称を書きなさい。

7

(3) 1932年に犬養毅首相が暗殺された五・一五事件が起こった原因と関係しているカードをA～Dから選び、記号で書きなさい。

8

4

次の問題に答えましょう。なお、下の資料は、第二次世界大戦直後の日本で行われた出来事についてまとめたものです。

〔資料〕

- ① 1946年11月3日に日本国憲法が公布、翌年5月3日から施行された。
- ② 農村では、地主が持つ小作地こさくちを政府が買い上げ、小作人こさくにんに安く売り渡し、多くの自作農じさくのうが生まれた。
- ③ それまで満25歳以上の男子に限られていた選挙権が、満20歳以上の男女にあたえられた。
- ④ 日本各地で発生した公害問題を解決するため、公害対策基本法が制定された。

(1) 資料のうち、第二次世界大戦直後の日本の出来事に当てはまらないものを①～④から選び、記号で書きなさい。

9

(2) ②の出来事の名称を書きなさい。

10

10問中